

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	406
担 当 教 員	加藤 智久	実務経験と その関連資格	岐阜白川病院に臨床工学技士として勤務経験あり			
《授業科目における学習内容》						
人の構造および機能、病理学概論について構造的、機能的、形態的に理解を深めることを目標として実習を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験にて評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント 参考図書 臨床工学技士標準テキスト第3版増補						
《授業外における学習方法》						
講義まとめ						
《履修に当たっての留意点》						
毎回ある小テストを理解する						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床工学技士の仕事や立場を理解する	配布プリント	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	医療職種に求められる人材①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療連携を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
		各コマにおける授業予定	医療職種に求められる人材②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床工学技士の医療連携を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
		各コマにおける授業予定	医療現場における臨床工学技士の役割			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	古代医療と医学・医療を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
		各コマにおける授業予定	古代医療と医学・医療			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	近代医療と感染症発見者を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
		各コマにおける授業予定	近代医療と感染症発見者			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	日本の医療について理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
		各コマにおける授業予定	日本の医療について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療の動向について理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
		各コマにおける授業予定	医療の動向について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	医学概論についての総復習	配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
		各コマにおける授業予定	総まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			